

令和2年度（2020年）院内研修計画

	研修名	研修目的(ねらい)	研修目標	内容及び方法	講師	月 日	時間
レベルⅠ	新採用時 オリエンテーション (H31採用・H30 中途採用)	1. 市役所の組織を理解し市職員としての姿勢を養う 2. 病院及び看護部の理念を理解し行動する 3. 病院及び看護部の組織と機能について理解し組織の一員としての自覚を高める	1. 公務員制度・倫理を理解する 2. 社会人としての接遇を習得し実践できる 3. 病院の理念、組織と機能を理解する 4. 看護部の理念、組織と機能を理解する	講義 オリエンテーション 各委員会 情報システム	看護部長・副看護部長 看護師長 実地指導者チーム会 他部門担当者	4月1日(水)PM 4月2日(木) 4月6日(月)	8:30～ 17:30
	基本的看護技術 注射・採血・与薬	1. 基礎的知識・技術を習得し看護実践能力の向上を図る	1. 基本的看護技術に必要な知識と技術を習得し安全に実践できる	講義・演習 ナーシングスキルで事前学習 「薬剤の基礎知識」 「静脈血採血」採血以外の注射 事前視聴 看護技術は病棟で実施	所属部署教育委員 所属部署副看護師長 所属部署プリセプター 感染管理認定看護師	4月中 (病棟対応)	13:30～ 16:30
	重症度、医療・看護必要度	1. 看護必要度の重要性が理解できる	1. 看護必要度の正しい判断ができ、記録できる	ナーシングスキル 「看護に活かす看護必要度」 部署で入力方法説明	所属部署副看護師長	4月末～5月 (病棟対応)	13:30～ 16:30
	医療安全研修会 (随時採用者看護師含む)	1. 医療事故防止に必要な知識・対応を学びリスクマネジメントの考え方を理解する	1. 施設における医療安全管理体制について理解できる 2. ヒヤリハット報告の必要性や記載方法が理解できる	ナーシングスキルで講義後演習 「医療安全の基本を知る」 eラーニングを実施 講義・演習	医療安全管理室 統括リスクマネジャー 向山 ゆりか	5月11日(月)	13:30～ 16:30
	医療機器 (人工呼吸器を含む)	1. 必要な医療機器の取り扱いが理解できる	1. 医療機器の操作ができる	ナーシングスキルで講義後演習	臨床工学技士 教育委員	5月中旬	13:30～ 16:30
	急変時の看護 フィジカルアセスメントⅠ (随時採用者看護師含む) BLS	1. 救命救急の基本的技術、必要な医療機器の取り扱いが理解できる	1. 救急蘇生に必要な知識と看護を習得する 2. 救命時の蘇生技術を習得する 3. 救命蘇生時における機器の取り扱いを習得する	講義 演習 モニター・AED ナーシングスキルで講義後演習 「バイタルサインの評価」 「急変対応」1～4事前視聴	教育委員 鶴田文美香 副看護師長 松田 珠美 看護師	5月22日(金)	13:30～ 16:30
	地域包括ケアシステム 新人 (随時採用者看護師含む)	1. 入退院支援の現状と必要性が理解できる	1. 入退院支援の現状と必要性が理解できる 2. スクリーニングシート、アセスメントシートの意味を理解でき、実際に作成することができる	講義 GW ナーシングスキルで講義後演習 「病院看護師が行う入退院支援」 1～5事前視聴	看護支援係 副看護師長	6月初旬	13:30～ 16:30
	フレッシュナースのための フォローアップ (3ヶ月目)	1. 入職3ヶ月を振り返り、看護師としての自己を見つめ直す 2. 仲間との交流を通して、心身のリラックスを図り看護の喜び楽しみを見出す	1. 看護師としての3ヶ月を振り返り、自己を表現できる 2. お互いの交流を深め自分を表現できる 3. リアリティショックを最小限にできる	山梨県看護協会教育研修に参加	山梨県看護協会講師	5月21日(木)	13:00～ 16:00
	倫理	1「看護者の倫理綱領」の内容が理解できる	1. 日本看護協会の「看護者の倫理綱領」を学び、日常ケアでの倫理問題に気づくことができる	看護実践教育センター研修又は ナーシングスキル	看護実践教育センター又は 教育委員	6月頃	13:30～ 16:30

	多重課題研修	1. 多重課題・時間切迫の状況下で、安全に看護を提供できる能力を養う	1. 患者をアセスメントする際に必要な考え方を身につける 2. 事故防止・感染予防・科学的根拠に基づいた看護技術の提供・倫理的配慮といった看護の基礎を振り返ることができる 3. 安全な看護を提供するために必要な応援体制・優先順位の判断の必要性を認識できる	動画 ディスカッション ナーシングスキル 「複数患者への対応」事前視聴 看護実践教育センター研修	院外研修 看護実践教育センター講師	6月頃	13:30～ 16:30
	ローテーション研修	1. 厚生労働省新人看護研修ガイドラインに基づき看護技術13項目についての目標が達成できる	1. 配属セクションで経験できない、基本的な看護技術を経験する	他の病棟	実地指導者チーム会 教育委員 研修先の看護師	10月頃	8:30～ 17:15
	手術室の実習	1. 厚生労働省新人看護研修ガイドラインに基づき看護技術13項目についての目標が達成できる	1. 患者の入室から退室までの一連の流れを理解し、手術室看護師の役割を学ぶ 2. 手術室における感染防止対策について理解し、実施できる	手術室実習	手術室看護師 教育委員	10月頃	9:00～ 17:00
	1年目の振り返り (経験者はレポート提出)	1. 1年を振り返り自己の成長を確認し今後の課題を明確にする	1. 自分自身の課題を見つけ、その具体策を述べる事ができる	振り返りの発表	所属部署教育委員 所属部署副看護師長 所属部署の実地指導者	3月第1週目	13:30～ 16:30
レベルⅡ	リーダーシップⅡ	1. リーダーとして1日の業務が円滑に進むよう調整できる能力を養う	1. リーダーとしての役割行動を理解し、今後のリーダーシップにつなげることができる 2. 自分自身について理解を深め、他者の気持ちや考え方を尊重し受容しあう大切さを理解する	講義 GW	山梨県立大学 看護学部 教授 文珠 紀久野	7月27日(月)	13:30～ 16:30
	倫理Ⅱ	1. 看護実践の法的根拠及び倫理的知識(原則・綱領)を学習し、倫理的問題を分析するための視点を学ぶ	1. 看護実践に必要な法的根拠、倫理的知識(原則・綱領)を理解する 2. 倫理的問題を分析する視点を抽出することができる	講義 GW 全職員ナーシングスキル 病院で働く職員に向けた臨床倫理(第1回)事前視聴	山村 富子 看護師	6月26日(金)	13:30～ 16:30
	地域包括ケアシステムⅡ	1. 入退院支援の必要性が理解でき、問題点の明確化と看護計画が立案できる	1. 退院支援が必要になる患者の把握ができ、プランを立案できる 2. 「生活を支える医療の理念」のもと、対象者を生活者としてとらえることができる	講義 GW 事例検討 中堅レベルナーシングスキル 入退院支援における病棟看護師の役割(第1～5回)事前視聴	丹澤 千晶 看護師長 看護支援係 看護師	8月17日(月)	13:30～ 16:30
	急変時の看護 フィジカルアセスメントⅡ	1. 急変時のリーダー的役割が担える	1. チーム蘇生の必要性や役割が理解できる 2. 事例を用いてチーム蘇生を実践できる	講義 演習 中堅レベルナーシングスキル 急変時の看護 (第1～6回)事前視聴	教育委員 鶴田文美香 副看護師長 松田珠美 看護師	6月13日(土)	9:00～ 16:30
	看護過程Ⅱ	1. 看護過程が展開できる	1. 看護の過程を通して自分の看護を表現できる	講義 GW	帝京山梨看護専門学校 教員: 棚本 知砂美	12月11日(金)	13:30～ 16:30
	事例発表Ⅱ	1. 自分が関わった事例の看護の過程を、振り返り自己の看護を見つめる	1. 看護の過程を通して自分の看護を表現できる	講義 GW	看護部教育委員 小俣千恵子 看護師長	1月22日(金)	13:30～ 16:30

	看護研究	1. 看護研究に必要な文献クリティークを理解し、看護研究を行う上での基礎的知識の習得ができる	1. 文献クリティークの目的を理解する 2. 文献検索の必要性が理解できる 3. 看護研究を行う上で必要な知識(文献検索)が理解できる	講義 講義 講義・支援	小尾貴子 副看護師長 嶋田やよい 副看護師長	6月8日(月) 10月15日(木)	13:30~ 16:30
レベルⅢ	倫理Ⅲ	1. 看護実践の法的根拠と倫理的知識を習得し、倫理的問題解決に向けての方法を学ぶ	1. 看護実践に必要な倫理原則・看護師の倫理綱領・基本的法律を活用し、倫理的問題の原因を追求できる 2. 倫理問題の解決法を提示することができる	講義 GW 中堅レベルナーシングスキル 日常の看護ケアで考える倫理 (第1回~3回)事前視聴	田中美穂 看護師	8月3日(月)	13:30~ 16:30
	地域包括ケアシステムⅢ	1. 入退院支援の課題を抽出でき、生活上の課題と医療上の課題を明確にできる	1. 社会的、経済的な課題を明確にでき支援を検討することができる 2. 病状、病態から考える医療・看護上の視点が理解できる 3. ADL/IADL から考える生活・ケア上の視点が理解できる	講義 GW 事例検討 中堅レベルナーシングスキル 入退院支援における入退院支援部門の役割 (第1回~4回)事前視聴	丹澤 千晶 看護師長 看護支援係 看護師	9月28日(月)	13:30~ 16:30
	リーダーシップⅢ <アンガーマネジメント>	1. 「怒り」という感情を理解し、患者、職員同士の人間関係を良好に保つ手法を知る	1. アンガーマネジメントを理解して、怒りのメカニズム、自己のパターンを知る	講義 GW	広瀬 ともみ 副看護部長	11月16日(月)	13:30~ 16:30
	フィジカルアセスメントⅢ	1. フィジカルアセスメントを用いて、急変時の対応ができる。	1. 急変の予兆を意識、呼吸、循環の様子で見手がかりが理解できる 2. 急変時の一次評価とその対応について具体例を通して理解する	講義 中堅レベルナーシングスキル 迅速なフィジカルアセスメントで行う急変予測と対応(第1~4回) 事前視聴	鶴田文美香 副看護師長 松田珠美 看護師 救急救命士 教育委員副看護師長	9月7日(月)	13:30~ 16:30
	看護過程Ⅲ	1. ヘンダーソンの看護理論から患者を統合的に捉えた看護展開ができる	1. 精神・社会的側面を看護理論に基づきアセスメントと展開ができる 2. 自己理解・他者理解についての重要性が学べる	講義 GW	帝京山梨看護専門学校 教員: 棚本 知砂美	12月14日(月)	13:30~ 16:30
	看護研究	1. 自身の看護実践の中から看護の疑問と疑問に対する現在の看護実践がどのようなになっているかを追求することができる	1. 研究のプロセスを理解する 2. 研究計画書の作成方法を学ぶ 3. 研究テーマを絞り研究計画書を作成できる 4. 倫理審査の書類が作成できる	講義 講義 講義	嶋田 やよい 副看護師長 小尾 貴子 副看護師長	6月1日(月) 10月5日(月) 12月7日(月)	13:30~ 16:30
レベルⅣ	医療経済と病院経営	1. 看護職として病院経営参画の意義と役割が理解できる	1. 医療経済と病院経営の基礎的な知識を習得することができる 2. 身近なデータを用いて演習を行うことで理解を深め実践につなげることができる	講義・演習	九川 卓也 看護師長	9月25日(金)	13:30~ 16:30
	倫理Ⅳ	1. 日常業務の中にある倫理的ジレンマを把握し、倫理的問題に取り組むための力を身につけることができる	1. 倫理的問題について状況を分析し対応を考えることができる 2. 倫理的ジレンマを顕在化しその問題について思考し、表現し、検討し合うことができる	講義 GW	小泉恵理子 副看護師長	6月22日(月) 11月9日(月)	13:30~ 16:30

	地域包括システムⅣ	1. 自立支援・暮らしの場に戻るためのチームアプローチができる	1. 入院前から退院における自立支援に向けた継続看護が検討できる 2. 患者・家族を含めた他職種連携方法が理解できる 3. 院外の在宅支援チームとの連携の意味・必要性が理解できる	講義 GW 事例検討	丹澤 千晶 看護師長 看護支援係 看護師	10月19日(金)	13:30～ 16:30
	リーダーシップⅣ (コーチングスキル)	1. 相手の話をよく聞き、感じたことを伝えて認証し、質問することで自発的な行動を促すコミュニケーション技法を学ぶ	1. 「聴く」「質問する」「承認する」ことの意味合いやその効果を理解できる 2. コーチングの会話を学ぶことができる	中堅レベルナーシングスキル 臨床コーチング 入門編・GW	看護部教育委員 柿島 佳代子副看護師長	11月13日(金)	13:30～ 16:30
	看護研究	1. 看護研究を実施する中で、自身の看護の科学的根拠をもち臨床での看護研究の意義を理解し看護実践に役立てる	1. 研究のプロセスを理解する 2. 研究に使う統計がわかる 3. 研究のプロセスを理解し研究の実施ができる 4. 結果及び、考察のまとめ方が理解できる 5. 論文のまとめ方が理解できる	講義 講義・支援 講義・支援 講義・支援 講義・支援	嶋田 やよい 副看護師長 小尾 貴子 副看護師長	5月18日(月) 7月20日(月) 8月24日(月) 11月30日(月) 1月25日(月)	13:30～ 16:30
レベルⅤ	リーダーシップⅤ (チームマネジメント)	1. チームやグループの目標を運用するための基本を学ぶ	1. チームの目標設定、目標達成評価のポイントを理解できる	講義・GW 管理レベルナーシングスキル 目標管理をうまく運用するコツ	看護部教育委員 齋藤 友香 看護師長	7月31日(金)	13:30～ 16:30
	地域包括ケアシステムⅤ	1. 地域における病院看護師の役割が明確になり、マネジメントできる	1. 地域包括ケアシステムにおける自施設の役割が理解できる 2. 他職種との関わりを理解しマネジメントできる	講義・GW	丹澤 千晶 看護師長 看護支援係 看護師 医療相談室 渡辺係長	10月26日(月)	13:30～ 16:30
管理Ⅰ	組織論Ⅰ	1. 実践を活かすための組織分析の方法を学ぶ	1. 組織の方針に基づき担当部署の目標を明確にし、戦略を立てて達成できる 2. 経営的視点をもって自部署の人的資源、物的資源、経済的資源、情報資源を把握することができる	講義 GW	名取 三恵 副看護部長	10月29日(木)	13:30～ 16:30
管理Ⅱ	地域包括システム (管理)	1. 地域における病院看護師の役割が明確になり組織を統轄してマネジメントができる	1. 病院の役割機能(入退院支援の体制)が理解できる 2. 地域を取り巻く現状と課題を理解しマネジメントすることができる 3. 事例を通じ問題解決技法を学ぶことができる	講義・GW	院外講師(主任ケアマネ等)	11月2日(月)	13:30～ 16:30
看護補助者	看護補助者研修	1. 看護補助者の役割が理解できる	1. 病院職員として看護補助業務の実践方法を再確認できる 2. 演習を通して日々の実際のケアに活かすことができる	講義 演習	教育委員会看護師長 医療安全管理室統括リスクマネジャー 感染管理認定看護師 新井皮膚排泄ケア認定看護師	3月8日(月)	13:30～ 15:00
全看護師	活動報告会	1. 活動報告を通し自己啓発を図る	1. 活動報告会に参加し、院内の看護活動を知ることができる 2. 知識・技術を共有し実践に役立てることができる	発表	活動者2～3題	2月8日(月)	17:30～ 18:30
全看護師	看護研究 発表大会 (2019年度延期分)	1. 看護研究の発表を通して看護の質の向上を図る	1. 看護研究発表大会に参加し、活発な意見交換をすることによって、それぞれの看護を深めることができる 2. 研究結果を実践に活かし看護の質を高める	看護研究発表	研究者 教育委員会	6月6日(土)	8:30～ 12:30
全看護師	看護研究 発表大会	1. 看護研究の発表を通して看護の質の向上を図る	1. 看護研究発表大会に参加し、活発な意見交換をすることによって、それぞれの看護を深めることができる 2. 研究結果を実践に活かし看護の質を高める	看護研究発表	研究者 教育委員会	3月6日(土)	8:30～ 12:30